

新型コロナウイルス感染拡大の終息が見えない中、本会事業も活動の縮小を余儀なくされています。特に、参集をして活動するボランティア活動や行事の多くが中止になり、その影響は、地域の支え手の減少や人のつながりの希薄化として目に見える形として現れはじめています。

その一方で、令和7年には、団塊の世代が75歳を迎え、要介護高齢者や認知症高齢者が増加することが予測されています。一人暮らしの高齢者も多く、公的支援サービスだけではなく、地域での支え合いがなければ、生活が困難になってきています。

このような中、本会は、感染予防を徹底し、ITなどを活用しながら、市民が相互に支え合い住み慣れた地域で暮らし続けることのできる「地域共生社会」の実現に向けて取り組を進めていきます。

本年度の重点事業としましては、阿南市成年後見センター（愛称、^{たすけあい}援け合い）の新規事業として「市民後見人養成研修会」を開催し、認知症高齢者の増加に対応するために市民が参加した阿南市独自の支援体制を構築します。

さらに、市民が協議し計画を策定した「第3期阿南市地域福祉活動計画」の初年度になります。14地区に「阿南市地域福祉活動計画実行委員会」を設置し、計画の実行を支援します。

また、地域共生社会の実現に向け、市町村の相談体制を強化する社会福祉法が改正され、「重層的支援体制整備事業」が設けられました。これは、分野を超えた相談支援を一体に実施する事業であり、本会が進めてきた多機関連携と住民参加により推進する地域福祉の理念に合致することから、新しい体制づくりに積極的に協力していきます。

介護サービス事業では、室内の換気や職員の検温を徹底し、感染対策に細心の注意を払い、引き続き事業運営をします。職員を起因としたクラスター感染を発生させないように、外出の自粛や抗原検査を引き続き実施します。

結びに、ウイズコロナ後の新しい生活様式が模索される中、着実に事業を実行できるように知恵を出し合い試行錯誤を行いながら、市民の期待に添えるように地域福祉活動を推進してまいります。

[事業実施計画]

1. 地域福祉活動の推進

(1) 委員会の開催

- ① 総務委員会
- ② 生活福祉資金貸付調査委員会
- ③ 地域福祉活動計画実行委員会
- ④ 業務検証委員会
- ⑤ 評議員選任解任委員会

(2) 地域福祉事業の推進

- ① 地域福祉活動支援（14地区社協活動との連携並びに協力）
- ② 阿南市地域福祉活動計画の推進
- ③ 心配ごと相談所の運営
- ④ 社協だよりの発行（年4回）
- ⑤ 生活福祉資金の貸付事務
- ⑥ はり・きゅう・マッサージ等施術費助成事業
- ⑦ 声の広報発行事業
- ⑧ 共同募金事業（徳島県共同募金会阿南市共同募金委員会事務局）
- ⑨ 第55回阿南市社会福祉大会の開催
- ⑩ ボランティア推進センター事業
- ⑪ 成年後見中核機関事業
- ⑫ 阿南市権利擁護センター事業
- ⑬ 日常生活自立支援事業
- ⑭ 法人後見事業
- ⑮ 「徳島県シルバー大学校阿南校」管理運営事業（第41期生）
- ⑯ 結婚支援事業の推進
- ⑰ その他の福祉施設・団体等との連携の促進

2. 法人運営の推進

- (1) 適切な法人の組織運営
- (2) 財政基盤整備（自主財源確保のための会員の増強）
- (3) 事務局の基盤整備（職員の資質向上に努める。）
- (4) 阿南市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

3. 居宅介護事業等事業の推進

- (1) 基幹型阿南高齢者お世話センター事業
- (2) 地域包括支援センター事業（阿南北部第1高齢者お世話センター）

- (3) 介護保険・障害者総合支援法及び阿南市委託によるサービス事業の経営
 - ① 居宅介護支援事業（介護支援サービス阿南市社協）
 - ② 訪問介護事業（ホームヘルプサービス阿南市社協）
 - ③ 通所介護事業（デイサービスセンター栖竜荘）
 - ④ ご近所ヘルパー事業

4. 社会福祉関係団体の活動支援と事業協力

- (1) 阿南市セニヤクラブ連合会
- (2) 阿南市ゲートボール協会
- (3) 阿南市民生委員児童委員協議会
- (4) 阿南市身体障害者連合会
- (5) 阿南市手をつなぐ育成会
- (6) 阿南市ボランティア連絡協議会
- (7) 阿南市社会福祉協議会結婚支援連絡協議会
- (8) 徳島県共同募金会阿南市共同募金委員会

5. 阿南ひまわり会館（阿南市指定管理者管理施設）の経営

6. その他、地域福祉の推進並びに本会の運営に必要な事業